

令和3(2021)年7月29日(木)午後2時に、主要地方道

なすからすやま やいたかのこはた

那須烏山矢板線 鹿子畑工区 延長2.8kmを供用開始します。

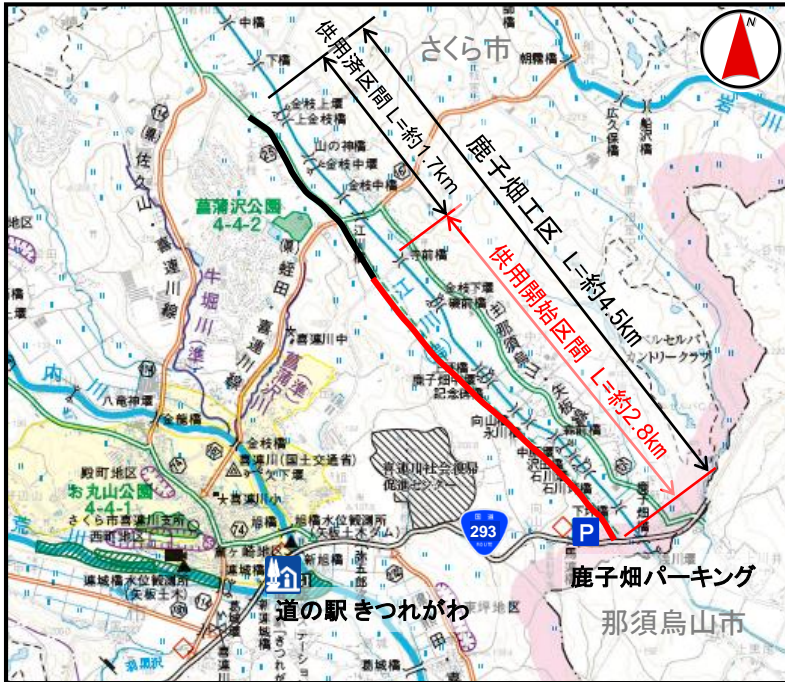
事業概要

主要地方道 那須烏山矢板線は、那須烏山市から矢板市に至る路線であり、県北東部地域の日常生活を支える重要な道路です。しかしながら、本路線が通過するさくら市鹿子畑地区においては、幅員が狭くカーブも多いことから、大型車のすれ違いが困難な状況であり、安全な通行を確保する必要がありました。

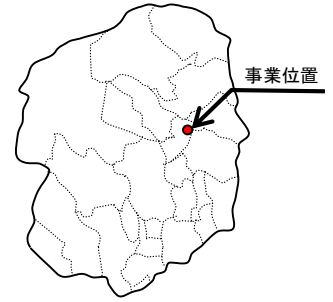
このため、平成13年度から江川南部圃場整備事業とあわせて事業用地を確保し、全体延長約4.5kmの整備を進め、平成29年度までに約1.7kmを供用しました。

この度、残る約2.8km区間について、令和3(2021)年7月29日(木)に供用開始することとなりました。

本工区の完成により、現道から通過交通が転換し、歩行者の安全や円滑な交通が確保されるとともに、県北東部地域の連携強化に大きく寄与するものと期待されます。



位置図



～完成間近の状況～



～鹿子畑工区の事業概要～

- 路線名：主要地方道 那須烏山矢板線
- 全体延長：L=約4.5km(うちL=約1.7km供用済)
- 供用延長：L=約2.8km
- 道路幅員：W=10.5m(車道3.0m×2 歩道2.5m)
- 事業期間：平成13(2001)年度～令和3(2021)年度
- 事業費：約20億円(うち今回供用区間約11億円)

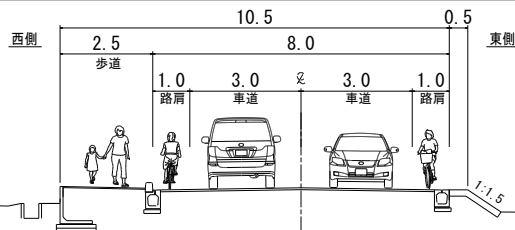
～開通式 及び 通り初め式～(さくら市主催)

- 日時：令和3(2021)年7月29日(木)
開通式：午前10時00分から
- 場所：さくら市鹿子畑地内

～供用開始～

- 日時：令和3(2021)年7月29日(木)
午後2時00分

横断面



当日は新型コロナウイルスの感染拡大に十分に配慮したうえで、開通式及び通り初め式を予定しております。

